

札幌スキー国体

クロスカントリー、コンバインドクロスカントリー 大会日程



会場 白旗山競技場(真栄 502 番地)
詳細 くしろサッポロ氷雪国体スキー
 競技会事務局 ☎ 211-3032



2月25日(木)～28日(日)の期間、札幌市で第65回国民体育大会冬季大会「くしろサッポロ氷雪国体」スキー競技会が開催され、白旗山競技場ではクロスカントリー、コンバインドクロスカントリー(ノルディック複合)が行われます(全市版6ページも合わせてご覧ください)。

競技日程

日程	時間	種目	内容・競技
2/25(木)	午前9時	クロスカントリー	公式練習(クラシカル)
2/26(金)	午前9時30分	クロスカントリー	(少年・成年)男子(10kmクラシカル)
	午後1時	クロスカントリー	成年男子(5kmクラシカル) (少年・成年)女子(5kmクラシカル)
2/27(土)	午前10時	クロスカントリー	女子リレー4×5km(フリー)
	午後1時30分	コンバインド クロスカントリー	成年男子5km(フリー) (少年・成年)男子10km(フリー)
2/28(日)	午前9時30分	クロスカントリー	(少年・成年)男子リレー4×10km(フリー)

臨時バスを運行します

一般観覧者用の駐車場はありませんのでご注意ください。

料金 大谷地 350円 / 清田区役所 240円
経路 大谷地バスターミナル(1番のりば)～清田区役所(経由)～白旗山競技場

その他 2/27・28は清田区役所駐車場(平岡1条1丁目)をご利用いただけます(7:00～17:00)。

月日	大谷地バスターミナル発	白旗山競技場発
2/25(木)	午前8:00～午後2:00 (60分間隔)	午前11:00～午後5:00 (60分間隔)
2/26(金)	午前7:00～午後1:00 (30分間隔)	午前11:00～午後4:00 (30分間隔)
2/27(土)	午前7:00～午後1:00 (30分間隔)	午前11:30～午後4:00 (30分間隔)
2/28(日)	午前7:00～午後0:30 (30分間隔)	午前11:30～午後4:00 (30分間隔)

開拓は明治8年ごろに始まったといわれています。当時は木炭製造が行われ、同34年には畑作が定着、大正10年ごろからはリンゴ栽培が盛んになりました。
 大正の終わりごろまで、札幌から室蘭を結ぶ道路(現国



道36号)の中心から3里約12キロの地点であることを示す標柱(塚)の辺りに位置していたことから、かつて「三里塚」と呼ばれていました。昭和19年の字名改正に伴い、「三」の字を取り「里塚」と名付けられたといわれています。
 その標柱は昭和20年代に姿を消したといわれていますが、約半世紀が過ぎた平成16年、三里塚小学校の開校百周年を記念して、同校と地域住民らの協力により再び設置されました(平岡2条6丁目平岡南公園南側)。

きよた 地名考 最終回

道36号)の両側にはイチイの木が立ち並んでいたといわれています。現在では三里塚小学校前に樹齢約140年の樹木を残すのみですが、未来を生きる子どもたちに、力強い無言の教訓を与え続けています。



イチイ(オンコ)の老木



一里塚～四里塚の設置図(略図)

【参考】明治13年、創成橋のたもとを起点として室蘭までの34里を測定し、標柱を設置したといわれています。
 「二里塚」 国道36号と望月寒川の交差点付近
 「三里塚」 同国道沿い農業試験場の入り口付近
 「四里塚」 旧国道36号と平岡3号の交差点付近(平岡2条4丁目)
 「五里塚」 北広島市大曲付近



上空から見た里塚・美しが丘地区

この地域は里塚(番地)と真栄の一部でしたが、平成4年に「美しが丘」と名付けられました。
 昔は森林に覆われた地域でしたが、昭和40年ころから人口が増え始め、同57年に策定された「里塚・真栄地区土地利用転換計画」により開発が進み、緑豊かな美しい街並みが広がっています。



この地域は里塚(番地)の一部でしたが、平成9年11月4日の清田区誕生に併せ「里塚緑ヶ丘」と名付けられました。地区の南側は、里塚地区と併せて昭和40年代から徐々に宅地化が進み、北側は、民間企業による宅地開発が進められ、計画的な美しい街がつけられています。

